

■ フルカウルの取り付け

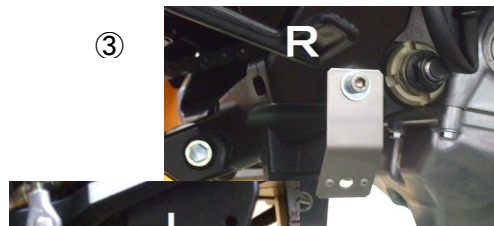
1) メーターステーのバックミラー取り付け部の後ろ側穴(写真①の矢印部)に、付属の M5 ウェルナットを表から挿入します。
(ステー最後端の穴はカウルの装着には使用しません)



2) フレームの両サイド矢印部(写真②)のゴムグロメットを取り外し、付属の M6 ウェルナットを挿入し、裏から付属の大径ワッシャーをはめます。
(※)注意 脱落防止の為、一旦表から付属のボタンボルト(M6×25)で締め込み、ウェルナット奥に膨らみを付けておいてください。



3) アッパーカウルのダクト口をエアードクトに挿入しながらカウルを車体に合わせ、ミラー部分を付属のボタンボルト(M5×20)、ステンワッシャーにて固定します。
(お願い) 純正ダクトの場合、中央スリットが干渉しますのでカットしてください。



4) サイドパネル R/Lを付属のボタンファスナー、ナイロンワッシャーにてアッパーカウルに取り付け、サイドステー部分を付属のボタンボルト(M6×25)、ステンワッシャーにて固定します。
(※)注意 ナイロンワッシャーは、カウルの表裏に1枚ずつ入ります！

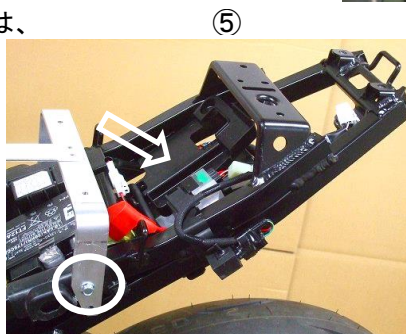


5) フレーム最下部にステーR(別売り)をボタンボルト(M6X12)にて仮固定します。(写真③)

サイドスタンドを取り外し、そこにステーL(別売り)をフランジボルト(M6X30)、裏から付属の大径ワッシャー、Uナットにて仮固定します。(写真④)

6) アンダーカウルを付属のDリングファスナー、ナイロンワッシャーにてサイドパネル、5)のステーに固定し、ステー取り付けボルトを本締めします。
(※)注意 アンダーカウル前オイルクーラー開口部上部は、ラジエーター下端と、オイルクーラーコアガードの間にきちんと入れ込んでください。

(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。
(断熱材は、お客様でご用意ください。)



(注意) このカウルは、ノーマルラジエーター対応です。ラジエーターを変更している場合は、カットが必要になる場合があります。アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。



■ シートカウルの取り付け

1) 写真⑤ 矢印部プレート裏にECUをベルクロ、両面テープ等で固定し、シートレール裏に、ECUプレート(別売り)をトラスビス 4本にて固定します。

2) 写真⑤ ○印部の純正ボルトを外し、座面ステーRr(別売り)をフランジボルト(M6×20)にて仮固定し、ステーFrをフランジボルト(M6×15)、ステーセンターをM5トラスビスにて写真⑦の様に仮組みします。



(お願い) 灯火類ハーネスは、ステーRrの前に折り返して、シートレール上下の間にに入れ込んでください。

3) シートカウル本体を、シートレール左のセンサーをかわしながら入れ込み、後部は純正ボルトにて仮固定し、前部はステーRr最下部タップ加工部に付属のボタンボルト(M6X15)とステンワッシャーにて、ステーの前後傾斜を調整しながら仮固定します。

(※)注意 この時シートカウルを後ろに一旦ずらし、ステーRrの固定ボルトを本締めしてください。

4) 座面を載せ、前後のボルト穴を確認、調整した後、ステーFr、センター固定ボルトを本締めします。



5) サイドカバー R/Lを、写真⑧ ○印部に純正ボルトにて取り付けます。

6) トップカバー、ウラブタを、付属のボタンファスナーとナイロンワッシャーにて取り付けます。

(※)注意 ナイロンワッシャーは、カウルの表裏に1枚ずつ入ります！

○ '17～ GSX-R1000 耐久フルカウル 取り付け説明書 ○

■ ヘッドライトの取り付け

1) ヘッドライトに、写真 ① の様にステーを固定します。

(注意) ヘッドライト表のPIAAの文字が正しく読める向きを上下とし、ステーは、ピッチの広い方が上になる様に固定してください。

2) 写真 ② の様に、カウル側ステーとライト側ステーの間にスプリングを挟み、付属のビス、ワッシャーをライト側ステーの後部から差し込み、カウル側ステーに締めこんで固定します。

上下左右のビスの締め込み度で、光軸調整をしっかりと行ってください。

3) カウル表のヘッドライト部に、付属のクリアカバーをあてがい、付属のM4トラスビス、ゴムワッシャーにてカバーを固定します。



①



②

クレバーウルフ・レーシング

仕様、価格はお断り無く変更する場合があります。